

WEEKLY REPORT

SAGA YAMATO ROTARY CLUB

国際ロータリー第2740地区 第1グループ

第1116回例会

2017~2018 年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリー：
変化をもたらす

RI 会長

イアン H.S. ライズリ (Sandringham RC)

第2740地区ガバナー

駒井 英基 (佐賀南 RC)

プログラム

2017年11月7日 (火)

- ① 開会点鐘
- ② 開会の辞
- ③ 国歌並びにロータリーソング
「奉仕の理想」
- ④ 四つのテスト
- ⑤ 来訪者紹介
- ⑥ 出席報告、ニコニコ BOX 報告
- ⑦ 幹事報告
会 食
- ⑧ 米山奨学生卓話
長崎総合科学大学
エムディ、カイコム さん (諫早北RC)
- ⑨ 閉会点鐘

MEMO

次回例会 11月14日 (火) 12:30~ 龍登園

創 立 1994/2/22
 例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
 会場 ホテル龍登園 0952-62-3111
 第4火曜日 18:30~19:30
 会場 炭火焼肉丸美屋 0952-20-7770

会 長 井手浩利 幹 事 川浪正大
 会報委員 古賀くみ子 吉村正則
 事務局 佐賀市大和町大字東山田 1857-13
 TEL・FAX 0952-37-9180
 E-mail yamatorc358@juno.ocn.ne.jp

来訪者紹介

圓佛 洋右 様 (大牟田 RC)
 ゲスト
 古賀 伸忠 様 (尙古賀設計)

出席報告

10月10日／メイクアップ2名
 27名中18名 (免除2名) 72.00%
 10月17日／メイクアップ1名
 27名中16名 (免除2名) 64.00%
 10月24日／メイクアップ2名
 27名中15名 (免除2名) 52.00%

外部卓話

11月28日 米山記念奨学委員長・大家和義様
 12月05日 社会奉仕委員長・帯屋徹様

2017～18年度

地区大会

11 / 18 (土)	12:30～	開会・点鐘 本会議1部	佐賀市文化 会館 (全員登録)	¥10,000
	15:00～	記念講演 櫻井よしこ氏		
	16:50～	本会議2部	マリトピア	¥7,000
	17:50	閉会・点鐘		
	18:30～	記念懇親会		
19 (日)	8:56～	親睦ゴルフ 大会	佐賀 クラシック	¥5,000

社会奉仕活動

富士しゃくなげ湖ハーフマラソン2017

11月19日(日) 8:00～
 佐賀市立小中一貫校北山校前スタート

外部卓話

「職業奉仕について」

地区委員長 吉岡義治様

2017-2018年度のロータリーの
 テーマは『変化をもたらす』であります。



国際ロータリーの2016年の規定審議委員会において、手続要覧、定款第5条のロータリーの目的には、何ら変化はありませんが、第6条に5大部門という項目があり、それぞれの部門の奉仕のあり方が明記されています。

2016年度規定審議委員会において、5大奉仕の規定がなされました。内容としては、ロータリーの目的にある「奉仕の理念」を順守しつつ、活動、実践することが求められています。

昨年の規定審議委員会の中で、職業奉仕の規定に団体活動も追加されました。

内容としては、ロータリーの目的にある「奉仕の理念」を順守しつつ、活動、実践することが求められています。

そこで今年は地区の皆様とともに、ロータリーにおける職業奉仕も含めて「奉仕の理念」は私達、ひとりひとりにとって、何を意味するのかを改めて考えていただき、他にはない、ロータリーの魅力を皆様方のクラブの会員の方々にお話ししていただければと考えております。

職業奉仕の新しい視点として、会員増強や会員保持に役に立つ。クラブを強化するために職業奉仕を利用する。戦略を共有し学ぶこと。会員が自身の技術、手腕、才能、リソースをロータリーにもたらすことで会員増強と保持に貢献できる。

職業を使つてのボランティア活動、若者絵の職業支援、セミナー、専門職業のネットワーク作りができます。

今後『ウチのクラブでは何をどうすればよいか』話し合つてクラブの活性化を図っていただければと思います。

『職業奉仕入門』は、ネットでも見る事ができます。

職業奉仕とは

奉仕の第二部門である職業奉仕の目的は「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」と定義されています。(ロータリーの目的第2項)

行事予定

月日	行事	会場
11月14日(火)	1117回例会	龍登園
11月18日(土)	地区大会	文化会館
11月21日(火)	振替休会	・・・
11月28日(火)	1119回例会	龍登園